

**製品名: アミロイドβウサギモノクローナル抗体****カタログ番号: AMRe21375**

研究使用のみ

**概要**

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,ICC/IF,ELISA,IP
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG,Kappa
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	0.3mg/ml。本製品の濃度はロットによって異なる場合があります。
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	PBS、50%グリセロール、0.05%プロクリン 300、0.05%保護タンパク質
精製	プロテイン A

**応用**

希釈倍率	WB 1:2000-1:10000,IHC 1:200-1:1000,ICC/IF 1:200-1:1000,ELISA 1:5000-1:20000,IP 1:50-1:200
分子量	Calculated MW:87kD;Observed MW:100kD

**抗原情報**

遺伝子名	APP
別名	APP;A4;AD1;Amyloid beta A4 protein;ABPP;APPI;APP;Alzheimer disease amyloid protein;Cerebral vascular amyloid peptide;CVAP;PreA4;Protease nexin-II;PN-II
遺伝子 ID	351
SwissProt ID	P05067
免疫原	標的タンパク質に対応する合成ペプチド

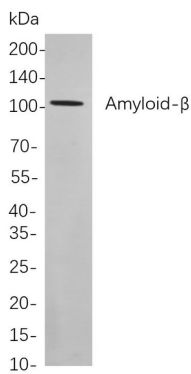
**背景**

細胞局在：膜。この遺伝子は、細胞表面受容体および膜貫通型前駆タンパク質をコードしており、これらはセクレターゼによって切断され、多数のペプチドを形成します。これらのペプチドの一部は分泌され、アセチルトランスフェラーゼ複合体 APBB1/TIP60 に結合して転写活性化を促進しますが、他のペプチドはアルツハイマー病患者の脳に見られるアミロイドプラークのタンパク質基盤を形成します。さらに、これらのペプチドのうち2つは抗菌ペプチドであり、殺菌活性および抗真菌活性を持つことが示されています。この遺伝子の変異は、常染色体優性アルツハイマー病および脳動脈アミロイドーシス（脳アミロイド血管症）に関与していることが示唆されています。この遺伝子には、複数の異なるアイソフォームをコードする複数の転写バリエーションが見つっています。[RefSeq 提供、2014年8月]

## 研究分野

-

## 画像データ



SH-SY5Y細胞ライセートのウェスタンブロット解析（アミロイドβウサギmAbを使用）。抗体の検出にはHRP標識ヤギ抗ウサギIgG抗体を使用した。